

大野城市 議会だより

2024 令和6年
No.166

発行 大野城市議会
編集 広報委員会
令和6年8月15日

6

6月定例会



大野城市議会
ホームページ



今年度より中学校の制服が変わりました！



主な記事

- 6月定例会 P2～3
- 一般質問 P6～13
- 委員会レポート P4～5
- 議会報告会報告 P14

〈表紙写真：御陵中学校〉

市民とともに歩む議会だより

次号167号
令和6年
11月15日発行

あなたの写真で
議会だよりの紙面を
飾ってみませんか？
(締切り 9月15日)

審議結果一覧

令和6年6月定例会

議案番号	件 名	議決結果	付託委員会
第41号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市税条例の一部を改正する条例）	全会一致承認	—
第42号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市都市計画税条例の一部を改正する条例）	//	—
第43号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	//	—
第44号議案	大野城市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	総務政策委員会
第45号議案	大野城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する認可基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	//	福祉教育委員会
第46号議案	大野城市副市長の選任について	賛成多数同意 (賛成11・反対8)	—
第47号議案	大野城市教育委員会教育長の任命について	全会一致同意	—
第48号議案	令和6年度大野城市一般会計補正予算(第2号)について	全会一致可決	予算委員会
第49号議案	令和6年度大野城市一般会計補正予算(第3号)について	//	//
第50号議案	令和6年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	//	//
第51号議案	令和6年度大野城市一般会計補正予算(第4号)について	//	//
報告第1号	令和5年度大野城市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告	—
報告第2号	令和5年度大野城市水道事業会計予算繰越計算書について	//	—
報告第3号	令和6年度大野城市土地開発公社の予算について	//	—
報告第4号	令和6年度公益財団法人大野城まどかぴあの予算について	//	—
報告第5号	令和6年度公益財団法人おおのじょう緑のトラスト協会の予算について	//	—
報告第6号	令和6年度公益財団法人大野城市スポーツ協会の予算について	//	—
意見書案 第1号	教育予算の拡充等を求める意見書の提出について	全会一致可決	—
—	閉会中における所管事務調査等の通知について	承認	—
—	議員の派遣について	//	—

賛否の分かれた議案

(○：賛成、●：反対、－：議長は表決に加わらないため)

会派名	自民大野城					公明党				未来 フォーラム			市民 クラブ		自民桔梗 の会		自民 まどか			
議員氏名	山上 高昭	関井 利夫	森 和也	井福 大昌	中村 真一	神田 徳良	井上 正則	大塚 みどり	河村 康之	松崎 百合子	永利 恭子	河野 敏生	松崎 正和	福澤 信光	平田 不二香	岡部 かおり	平井 信太郎	原田 真光	中村 慎一朗	松田 美由紀
第46号議案	○	－	●	○	○	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○

議会の動き

- 4月5日 中部十一市議会議長会(那珂川市)
 11日 福岡県南市議会議長会(八女市)
 17日 福岡県市議会議長会(中間市)
 24日 会派代表者会議
 25日 九州市議会議長会(熊本県)

- 5月20日 会派代表者会議
 22日 全国市議会議長会(東京都)
 27日 会派代表者会議
 議会運営委員会



- 6月3日 本会議(1日目)
 予算委員会
 全員協議会
 会派代表者会議
 広報委員会
 議会運営委員会
 本会議(2日目)
 7日 総務政策委員会
 福祉教育委員会
 10日 都市経済委員会
 11日 予算委員会
 17日 本会議(3日目、一般質問)
 会派代表者会議、議会運営委員会
 18日 本会議(4日目、一般質問)
 21日 議会運営委員会
 本会議(最終日)
 全員協議会
 7月8日 広報委員会
 18日 広報委員会
 22日 福岡都市圏議長会総会
 30日 議会報告会(筑紫中央高校)

次回開催予定 令和6年9月定例会(予定)

- 9月 2日(月) 10:00～ 本会議 提案理由説明
 5日(木) 10:00～ 本会議 質疑・付託
 6日(金) 10:00～ 各常任委員会 10日迄
 11日(水) 9:00～ 決算特別委員会 13日迄
 18日(水) 9:30～ 本会議 一般質問
 19日(木) 9:30～ 本会議 一般質問
 25日(水) 10:00～ 本会議 報告・討論・採決



マイナンバーの利用拡大

総務政策委員会

第44号議案

大野城市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 特定個人情報の提供というのは、主にどういった機関とのやり取りになっていくのか

答 他市町村や国民健康保険連合会などの他機関との連携になっている。

問 番号法から別表第2が廃止されたのはなぜか

答 マイナンバーの利用拡大を目的として法改正されていることが大きな要因である。

問 番号法の別表第2を廃止することで何が変わったのか

答 別表第2を廃止することで、特定個人番号の利用事務として定義していく。それにより、法律でマイナンバーの利用が認められる事務について、主務省令で制定することで情報連携を可能にし、すぐに事業に移すことができる。



保育の質向上・保育士の負担軽減

福祉教育委員会

第45号議案

大野城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する認可基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 改正の効果・目的は

答 家庭的保育事業等の保育士等の配置に係る最低基準を見直すことで、3歳児以上の子どもにおける、保育士等1人当たりが保育できる子どもの人数を減らし、保育の質の向上並びに保育士の負担軽減を図るもの。

問 市内には、小規模保育事業A型の施設がいくつあるか。3歳児以上の子どもを預かっている施設はあるか

答 現在、市内には0歳児から2歳児までの保育を行う小規模保育事業A型の施設が2か所あるが、今のところ、3歳児以上の子どもを預かっ

ている施設はない。ただし、卒園後に入所できる受皿がないなどの特別な事情がある場合は、3歳児以上の子どもも例外的に当該施設に継続して入所することができる。そのため、今回の条例改正の内容は、特別な事情により3歳児以上の子どもが小規模保育施設等に入所が必要となった場合にも適用される。

問 一般の認可保育所は、どのような見通しになっているか

答 認可保育所については、県が条例を定めて認可することになる。今回、県も同じような条例案を提案されるとのことだが、市内の施設は、ほぼ改正後の基準を満たしている状況である。

物価高騰の影響に対する支援策等

予算委員会

第48号議案

令和6年度大野城市一般会計補正予算(第2号)について

問 低所得者支援給付金の対象について

答 住民税非課税世帯は約2000世帯、住民税均等割のみ課税世帯が約400世帯。

問 こども加算給付金の基準日について

答 こども加算給付金の基準日は6月3日時点で18歳以下の子どもが対象。

第49号議案

令和6年度大野城市一般会計補正予算(第3号)について

問 中央地区コミュニティ活動活性化交付金の対象となる新規事業の内容は

答 大野小学校区から中央地区全体に拡大して実施する予定の通学路安全見守り活動事業、子どもたちの学びと遊びの場を提供するイベント型の中央子ども広場開催事業、公民館等を活用し幅広い世代の交流の場を提供するための地域カフェ活動事業の3事業。

問 在宅の医療的ケア児が訪問看護を利用できる場所について

答 自宅や施設に訪問して医療処置やリハビリを実施する訪問看護の現時点での受け入れ可能な場所は、太宰府特別支援学校のみ。なお、時間の範囲内であれば登下校中も利用可能。

問 市庁舎ZEB化改修事業及び公共施設太陽光発電システム整備事業における国庫補助金不採択の理由と今後について

答 環境省の採択の基準が、民間への投資を中心としたものを重視するように見直しをしたため。今後、採択に向けて今年度中に新たな事業計画を練り直していく。



予算委員紹介

予算委員会委員が選任されました。

委員長 松田美由紀		副委員長 平田不二香	
関井 利夫	大塚みどり	福澤 信光	平井信太郎
神田 徳良	岡部かおり	中村慎一郎	河野 敏生

～これからの大野城を問う～

一般質問

注：★がついている内容を掲載しています。

各議員の
タイトルにある
二次元コードから
映像を見ることが
できます。



議員氏名	件 名
平田 不二香	★シビックゾーン第2次整備計画について ・地域公共交通ネットワークの充実のために
森 和也	★災害に強いまちづくり
福澤 信光	★人口減少と共存する方策を打ち出す
中村 慎一郎	★大野城市における防災及び災害対応について ・学校における防災について
松崎 百合子	・障がい者の就労支援とふれあいの場について ★こどもの居場所づくりと不登校児童生徒の支援について ・戦後80年の取組について
河村 康之	★障害者福祉の向上のため支援事業の拡大を ・本市が管理する駐輪場の状況と今後の整備について
永利 恭子	★中学校の食事に関するアンケート等について ・ジェンダーギャップについて ・こども食堂と公民館について
河野 敏生	・河川等における大雨災害防止・減災と憩いの場としての維持管理について ★水城駅のバリアフリー化について ・大野城市の不登校児童生徒0人をめざすために ・特別支援学級の支援員の配置について
松田 美由紀	★学校内で発生したいじめと今後の対策について
平井 信太郎	★大野城いこいの森の施設について ・中学校ランチ給食の推進について
大塚 みどり	・二酸化炭素排出ゼロの推進について ★市職員の職場環境について
原田 真光	★道路交通の安全対策について ・公共施設照明のLED化について
松崎 正和	★禁止されているはずのまどかぴあ会議室での飲酒について ・市長と市議会議員の関係について ・市役所1階市民ホールについて



映像はこちら

大地震に備えて防災拠点整備を

平田 不二香



問 今後大地震が発生する可能性について本市の見解は

答 本市域を通過する警固断層帯を震源とする地震の発生確率は、30年以内に0.3%から6%であり、地震発生切迫性が最も高いSランクになっている。

問 (仮称)防災危機管理センターの施設の詳細は

答 市の災害応急対策の方針を決定する災害対策本部会議室や、被災状況等の収集・分析、応急対応の協議を行うオペレーションルームなどの機能を有した防災拠点施設である。

問 概算事業費と財源は

答 約21億4600万円の計画で、財源は本事業の目的に合致する地方財政措置のある市債等の活用を検討している。

問 平素における施設の有効活用方法は

答 1階はまどかフロアの拡充スペースに、災害対策本部会議室などは日常的に会議室として利用する。その他、防災拠点という目的を妨げない範囲で今後検討する。

問 事前に市民の意見を聞き、理解を得るために、公聴会の開催や、防災意識を高めるために「地震ガイドブック」を発行してはどうか

答 現時点で公聴会を開催する予定はないが、防災拠点整備に至った経緯や必要性について、多くの市民に知ってもらうため、広報紙やホームページによる周知を行う。

また、本市の総合防災マップを活用するなど、市民の防災意識向上のための普及啓発に努める。



映像はこちら

移動式トイレの常備と防災センターの機能は

森 和也



問 トイレトレーラーは、大規模災害が発生した際、近隣の自治体を中心に全国からすみやかに駆けつけるプロジェクトであり、全国の多くの自治体がトイレトレーラーを常備し、自然災害が起きた地域にすぐに駆けつけることができたなら、被災地におけるトイレ不足を大きく軽減することができると思う。本市における、トイレトレーラーの装備の考えは

答 本市では、簡易トイレや便袋、マンホールトイレで対応することとしており、トイレトレーラーの導入は現在予定していないが、必要性や活用方法などについて調査研究していく。



被災地に出発するトイレトレーラー

問 本市が整備する(仮称)防災危機管理センターは、どのようなレイアウト、機能、システムを考えているか

答 建物は地下1階地上4階建てとし、「災害対策本部会議室」や「危機管理部の執務室」、被災状況等の収集・分析や応急対応の協議などを行う「オペレーションルーム」、国や県、消防、自衛隊、災害派遣医療チームなど、多くの外部支援の活動拠点となる「関係機関控室」、被災現場と通信を行う「無線室」、「記者会見室」などを整備する予定としている。



吹田市危機管理センター



映像はこちら

人口減少と共存する方策を打ち出す！

福澤 信光



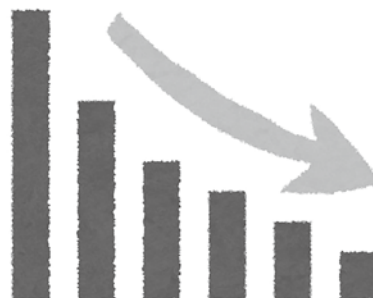
問 2015年、当時の安倍総理大臣が「地方創生を成功させ、我が国の人口減少に歯止めをかける」と言われたが、この人口減少に歯止めをかけ、人口を維持・増加するために大野城市はどのような取組をしているのか

答 本市では、平成27年度に地方創生、人口減少克服のための計画で「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、国が示す地方創生のための4つの基本目標「大野城市にしごとをつくる」、「人の流れをつくる」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「魅力的な地域をつくる」と、1つの横断的な目標「誰もがデジタル化の恩恵を受けられる」をもとに、地方創生、人口減少克服の取組を進めている。

問 地方自治法第1条の2に「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする。」と規定されている。

そこで、住民の福祉の増進を図るために地域の誇りや愛着を高める、「シビックプライド」が必要だと思うが、シビックプライドに対する市の見解は

答 シビックプライドの考えは、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という風土のもと、発展してきた「コミュニティ都市 大野城」の礎になっているものであり、今後コミュニティによるまちづくりを進めていくうえで、不変のものであると考える。



映像はこちら

念には念を入れた防災対策、災害対応を！

中村 慎一朗



問 かさ上げた土地は大野城市ハザードマップに反映されているか

答 ハザードマップに表示している浸水の深さは、道路などの建築物がない場所を起点とした地盤面の高さから算出しており、かさ上げた宅地などの高さは反映していない。現在のハザードマップには浸水の深さの定義は記載していないため、次回作成時に追加する。

問 戸別受信機とdボタン広報誌の周知啓発の状況は

答 防災情報を受信できる戸別受信機の貸与は、今年度から市内全域を対象とし、今後も積極的な周知を行い、利用者の拡大に努めていく。市政情報や災害時の避難情報をテレビで閲覧できるdボタン広報誌は、5月から運用を開始しており、広報紙やホームページ、回覧板などで周知しているほか、KBCのテレビ画面にも案内が表示されている。



市が貸与する戸別受信機

問 親水エリアではない管理用階段への安全対策は

答 管理用階段は河川の維持管理や農業用水の利用などを目的に設置されている。現状では、誰でも利用でき、大雨のときなどは水難事故につながるおそれがあるため、地元区や水利組合などの関係者と協議を行い、必要な安全対策を検討する。

問 大雨による災害復旧工事の状況に変化があった場合の周辺事業者や住民に対する周知の方法は

答 市が実施する工事に伴い通行止めや解除などが生じる場合は、予告看板の設置や関係者への事前通知等により、地元住民や地元区に対し丁寧な周知を行う。



平野川の管理用階段



映像は「まちの未来」

不登校生へ校内外の居場所と放課後デイ連携

松崎 百合子



問 不登校が増え続けている。要因は

答 コロナ禍により学校に行きたくない場合は無理に行かせなくてもよいという社会意識の変化や、学校生活において様々な制限がある中で交友関係を築くことが難しかったことが現在なお影響していると考えます。

問 学校が、こどもにとって大切な居場所の一つとなるための課題は

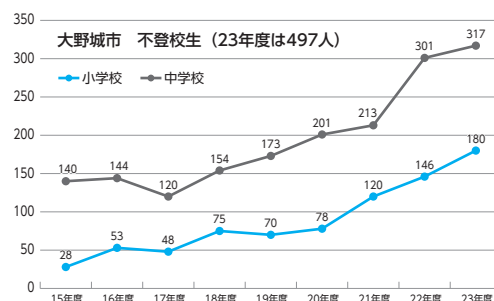
答 自他を認め合う風土の醸成や、児童生徒の自尊感情を高める取組、学力が低い児童生徒のケア、個々の特性に合った教育の提供をさらに充実させていくことが必要であると考えています。

問 小学校への校内適応指導教室の設置は

答 学校には登校できても自分の教室に入ることができない児童に対しては、現在、教職員や学級運営サポートティーチャーなどが対応に当たっている。各小学校の状況を見ながら校内適応指導教室の設置についても検討を進めていく。

問 不登校児童生徒の自立教育と居場所になっている放課後等デイサービスとの連携について市の現状と考えは

答 不登校の有無にかかわらず、障害福祉サービスの通所受給者証の認定要件に該当する可能性がある場合には、社会資源の一つとして放課後等デイサービスを紹介することがあり、必要に応じ、連携を図っている。放課後等デイサービス利用者の出席扱いに関しては、放課後等デイサービスの内容や市の要件を満たすのかなどを確認しながら、学校と協議を進めていく。



映像は「まちの未来」

障がい者福祉向上のために支援事業の拡大を

河村 康之



問 障害者手帳（身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳）の令和5年度の所有者数は

答 身体障害者手帳は2800人、精神障害者保健福祉手帳は1084人。療育手帳は758人となっている。

問 障害者手帳の更新時に必要な診断書の作成にかかる費用の一部を負担している自治体もあるが、本市でも補助できないか

答 障害者手帳の更新時に必要な診断書の作成費用については、補助を実施している自治体もあることから今後必要性や有効性について調査研究を行っていく。

問 聴覚に障がいのある人や音が聞こえづらい人と、窓口で接するとき特に気を付けることは

答 窓口では、書類などを相互に確認し、十分に理解できるように説明を繰り返すなど、丁寧な対応に努めている。

問 庁舎等の窓口で高齢者や難聴者との意思の疎通を円滑にするため、軟骨伝導補聴器やイヤホンを設置している自治体も増えているが、本市も窓口や関係部署等に設置してはどうか

答 軟骨伝導補聴器や軟骨伝導イヤホンについては、一般の補聴器等とは違い、新しいタイプの機器であるため、まずは既に導入している他の自治体の利用状況や有効性等について調査研究していく。



窓口用軟骨伝導イヤホン（集音器）



映像はここから

中学生の食事に関するアンケート

永利 恭子



問 中学校の食事に関するアンケートはいつからで、その目的は何か。また、アンケート結果からは何を読み取り、どのように活用しているか

答 昼食に関する中学生へのアンケートは平成16年度から始め、中学生の食事に関する実態及び傾向を把握し、その後の食に関する指導にいかすことを目的にしている。特に、朝食を中心とした家庭での食習慣と、学校での昼食の実態に関してアンケートの調査項目を設定し、学校での食に関する指導にいかせるよう、評価分析を行っている。

問 きちんと3食栄養ある食事が取れているかなどを把握すべきと考える

アンケートの目的も含め質問項目などの見直しをできないか

答 昼食以外に朝食を調査している理由としては、食習慣の中でも特に朝食を食べる習慣が生活リズムや心の健康、学力、学習習慣、体力に関係し

ており、非常に重要だと判断しているからである。現在の中学生の食事に関するアンケートの調査項目は、平成26年度以降、経年の傾向や変化を比較できるよう、ほぼ同様の項目で継続して実施している。アンケートの質問内容等については、中学校給食選択制度向上委員会において協議した上で決定している。今後もより適正な調査結果が得られるよう、中学校給食選択制度向上委員会における議論も踏まえ、必要な見直しを行っていく。



映像はここから

水城駅のバリアフリー化はいつ？

河野 敏生



問 水城駅のバリアフリー化については、「JR九州と協議する」という議会答弁が過去に何度も繰り返されているが、今までなぜ進まなかったのか

答 JR九州では水城駅以外にもバリアフリー化が必要な駅があり、優先順位をつけて整備を進めている。また、水城駅は敷地や駅ホームが狭く、必要な整備を行うためのスペースに制約があることなどから、現在までに水城駅のバリアフリー化は実現していない。

問 これまでのJR九州との協議の日付や参加者、協議内容は。また議事録の開示は可能か

答 協議は令和元年12月、令和2年3月、令和5年5月と9月に実施。本市から主に都市計画課長、JR九州から主に企画、工事、機械設備の所管課長が参加し、駅舎のバリアフリー化を行うために必要な駅周辺整備などについて協議を行った。また、協議内容は、大野城市情報公開条例に定める範囲で開示できる。

問 今後の具体的な計画は

答 交通インフラのバリアフリー化は、令和3年5月に国が策定した第2次交通政策基本計画において、取組を加速させることとされている。本市としても、水城駅のバリアフリー化の早期実現に向けた積極的な検討をJR九州に働きかけていく。今後は地元区などと相談しながら、市の取組状況等について、説明の機会を設けることを検討する。



水城駅



映像はこちら

学校内で発生したいじめと今後の対策は

松田 美由紀



問 インターネット上のいじめに対処する体制は

答 文部科学省の通知「いじめ問題への的確な対応に向けた警察との連携等の徹底について」に基づき、警察へ相談の上、連携して対応している。

問 市内の小中学校のいじめの認知件数は

答 令和4年度のいじめ認知件数は小学校37件、中学校26件で、児童生徒1000人当たりの認知件数は小学校で5.8件、中学校で8.4件である。

問 いじめられて「重大事態」に至ったと児童生徒や保護者から申立てがあったことはあるか

答 これまでに重大事態の申立てがあったことはない。

問 いじめや教師への不信感が原因で学校に行けなくなり転校した事案は「重大事態」に当たるか

答 質問の事案については被害児童生徒と加害児童生徒からの聞き取りを含め、事実関係を明確

にするための調査を行ってきた。その間の学校における取組の結果、いじめの継続は見られなかった。また、スクールカウンセラーによるカウンセリングを行ってきたことや欠席の状況、転校後の児童生徒の状況などを勘案し、重大事態には該当しないと判断した。

問 いじめがあった学校の教員が人事異動で転校後の学校に赴任する事例があった。人事異動に関し、市から県へいじめ案件など申し送りできないのか

答 教員が被害児童生徒へ直接的に関わり、転校に大きな影響を及ぼしたということであれば、福岡県教育委員会へ意見を申し入れる。



映像はこちら

リニューアルしたいこいの森中央公園の課題

平井 信太郎



問 いこいの森中央公園の遊具が今年3月にリニューアルしたが、入場者数の変化はあったか

答 令和5年5月は1万2334人、遊具リニューアル後の令和6年5月は2万5011人となっている。入場者数は天候や社会状況などの要因が影響するが、今年5月の入場者数は過去の同月比で最も多くなっている。

問 いこいの森中央公園の洋式トイレと和式トイレの数と比率はどのようになっているか

答 トイレ棟3か所で総数9基に対し洋式が1基、和式が8基。洋式化率は約11.1%である。

問 今後、洋式トイレを増やしていく方向になると思うが、どのような計画になっているか

答 公園施設の改修は、令和8年度予定の公園施設長寿命化計画の見直しに合わせて検討するが、公園のトイレは、高齢者や子ども、障がいのある方など、誰もが安心して快適に利用してもらう必要があるため、いこいの森のトイレを含め、計画

の見直しを待たずに洋式化に取り組みたいと考えている。

問 施設利用者の増加に伴い、駐車場不足になると思われるが、どのような対策を考えているか

答 中央公園の駐車場待ちの渋滞に対応するため、土日祝日には中央公園出入口に交通誘導員を配置し、中央公園以外の駐車場へ誘導している。また、牛頸ダム周回道路入り口に駐車場情報を看板でお知らせするなどの対策により、渋滞緩和を図っている。



中央公園のリニューアルした遊具



中央公園の洋式トイレ



映像はこちら

NOパワハラ！ 市職員の良い職場環境を

大塚 みどり



問 令和2年から現在までのメンタル不調を理由とする職員の休職者の実人数は

答 令和2年は8名、令和3年は9名、令和4年は11名、令和5年は21名、令和6年は11名である。

問 パワーハラスメント防止に関する取組状況は

答 令和5年度にハラスメント防止に向けた職員や管理監督者の責務等を定めたハラスメントの防止に関する規程を制定し、理解促進のための説明会やメンタルヘルス研修を実施している。また、総務財政部長、人事マネジメント課長、人権男女共同参画課長、教育政策課長、職員団体が推薦する職員2名、総務財政部長が推薦する管理職員2名で構成するハラスメント対策委員会を設置し、公正かつ適正な調査と審議を行っている。

問 パワーハラスメントの「通報」「申告・告知」があったか

答 令和5年度は第三者から1件、当事者から7件、合計8件の相談を受け、事実確認の結果、パワーハラスメントに該当するものはなかった。

問 パワーハラスメントに関する全職員へのアンケート調査の実施と対策に対する市長の考えは

答 職員がその能力を十分に発揮できる良好な職場環境の確保及び職員の利益の保護のためには、パワーハラスメントはあってはならない。これまでも外部相談窓口(EAP)の導入や対策委員会の設置等に取り組んできたが、アンケート調査も含めてパワーハラスメント防止に向けて検討する。



©KOMEITO



映像はこちら

市内で交通事故多発！安全対策を！

原田 真光



問 令和6年4月12日夕方頃、県道505号線つつじヶ丘交差点で、右折車と直進車の衝突事故が発生した。つつじヶ丘交差点に右折矢印信号の設置が必要だと考えるがいかがか

答 今回の交通事故を受けて、つつじヶ丘交差点の右折車と直進車の衝突事故防止のため、右折矢印信号の設置は必要だと考えており、右折矢印信号の設置要望書を春日警察署へ提出している。

問 交通事故発生時、見た目には負傷がわからなくても、時間がたってから取り返しのつかない状況が発生する場合がある。交通事故遭遇時は速やかに医療機関を受診すること等の啓発活動が必要だと考えるがいかがか

答 交通事故が起きた場合に何をすべきかを知っておくことは、自分や他者の命を守る上で大切なことである。医療機関の受診を含めた交通事故発生後の正しい対応について、7月に実施する夏の交通安全県民運動に合わせて、広報誌やホームページで周知していく。



つつじヶ丘交差点



※は録画
しきり

まどかぴあ会議室で市長、議員、市民が飲酒

松崎 正和



問 まどかぴあの利用上の注意として「所定の場所以外での飲食はお断りします」とあるが所定の場所とはどこか

答 明確な規定はないが、施設の性質上「大ホール」、「小ホール」、「図書館」での飲食はできない。また、施設利用の申請時に飲酒を伴う利用である旨の申出があった場合には、会議室の利用はご遠慮いただいております。「多目的ホール」の利用を案内している。

問 今年の3月7日の夜、井本市長の支援組織である七日会が、例会と称して、まどかぴあの「303会議室」で親睦会を行っている。案内状には「会費1000円、一品一缶の持ち寄りをお願いします」とあり、参加者は市民のほか、自民党所属の県議会議員と市議会議員5～6名と聞くと、以上のとおり間違いはないか

答 県議会議員の参加はよく覚えてないが、市議会議員の参加者は5～6名だったと思う。最近では例会を開催するにあたっていろんな会場を使うので事務局も確認が不足していたのだろうと反省している。今後そういうことがないように、予約の段階で確認をしていく。



大野城まどかぴあ

中学校ランチ給食のロゴマークとニックネームが決定しました！



中学校
ランチ給食
サービス

×

PECO
FREE

ランチ給食のメリット

1食の料金 **250円**

※学校に月間券を申込みことで1カ月分
まとめて注文もできます

電子注文(PECOFREE)のメリット

- ☑ LINEで注文できる
- ☑ どこからでも注文・キャンセルできる
- ☑ まとめて注文もできる

議会報告会(意見交換会)ご意見と回答

令和6年1月29日(月)に大野城市シニアクラブ連合会、翌30日(火)に大野城市食生活改善推進会の皆様と議会報告会(意見交換会)を実施しました。
その際に出ましたご意見とそれに対する回答を掲載します。



ご意見

防災無線が聞こえづらいので改善してほしい

風雨の災害時の聞こえにくさを改善するために、市では戸別受信機を貸与しており、市議会としても周知していきます。



回答



ご意見

大野ジョーくんが参加するイベント情報がわかる広報誌が欲しい

大野ジョーくんの活動予定については、現在SNSで1～2週間先の予定を公開しています。活動報告については、大野ジョーのサイトで行っています。
(<https://onojoe.com/>)



大野ジョーのサイト



回答



ご意見

高架下・周辺工事の完了時期を知りたい。
まどか号の本数や路線、バス停の見直し、他市との相互乗り入れを検討してほしい。

高架下・周辺工事は、令和8年度までの完了を予定しています。
また、まどか号については、西鉄桜並木駅への接続や、通勤通学などに利用しやすい運行への見直しを検討しています。



回答



ご意見

大野城市に自立支援型訓練施設がないので大野城市に誘致してほしい

大野城市には、就労継続支援事業所(A型・B型)はありますが、社会生活を送るために必要な生活能力の維持、向上を行う自立支援訓練施設はありません。自立支援訓練施設は、福岡市、春日市、筑紫野市等の近隣市にありますので、市議会として市がPRするように働きかけを行います。

※就労継続支援事業所(A型・B型)：就労希望の障がい者に対し、働く場を提供するとともに、知識及び能力向上のための訓練を行う施設のこと。



回答

上記以外にも様々な意見のテーマが出ました

- ・訓練時の逃げタオル ・消防団員の確保 ・市ホームページ ・買い物支援 ・地域行事
- ・高齢者支援 ・子育て支援 ・校区の見直し ・公園や道路の整備 ・老人憩の家と公民館
- ・議会報告会 ・プレミアム商品券 ・防犯 ・焼却施設跡地利用 ・空き家問題

令和6年度 中学生模擬議会

- 日時：令和6年8月22日（木）午後2時～
- 場所：大野城市役所 本館4階 議場等



令和4年度の中学生模擬議会の様子

議会制民主主義を体験し、大野城市の議会や行政に対する関心や理解を深めてもらうとともに、次世代を担う中学生の「市に対する意見等」を聴取し、今後のまちづくりの参考にします。傍聴に来て応援してくださいね！



8月24日（土）午後7時からケーブルステーション福岡の地域情報番組「2755(つなGO!! GO!!!)」のニュース枠の中で放送予定です。

議場見学会・ 議会報告会（意見交換会）を開催！ お気軽にご参加ください！

議場見学会

日時：11月2日（土）正午～午後2時
（まどかフェスティバル開催日）
場所：市役所本館4階議場等

2年ぶりに開催します。議場内を自由に見学いただけます。写真撮影OKです。

議会報告会（意見交換会）

日時：11月9日（土）午後2時～
場所：市役所本館4階議場等
内容：市議会活動報告、意見交換

事前申込み不要です。

市内の高校生と議会報告会
（意見交換会）を実施

令和6年7月30日（火）に筑紫中央高校生徒の皆さんと議会報告及び意見交換を行いました。



短歌

- 貧しくも高校時代や夏の雲 断捨離の手に「伊豆の踊り子」
○夕空を惚け顔して眺めつつ「飯はまだかよ」日々の好日
○山車引きし落合橋を照らす月 夏草茂る川沿い歩く
(乙金台 泉 満夫さん)
- 唐突に故郷襲ふ地震のあり 心騒ぎで電話かけつぐ
○能登の出のわれら夫婦はだだめ食ふ たがひの知人の安否を語り
○膝つきて被災者見舞ひし両陛下 同じ高さの眼のやさしさよ
(若草 高名 稔さん)
- 麦畑 鳥の楽園 かくれんぼ 声高らかに 初夏到来
○手を上げて 渡る姿の ランドセル 我子目で追う 若きママ達
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 真夜中の 仕事につかれて 長風呂の もしやと思い とり越し苦労
○だんご虫 チョットさわれば 丸るくなり また歩き出す 草むらの中
(白木原 高田ミドリさん)
- 羅針盤心に持ったその人は 信念の道たおやかに行く
○年輪を重ねた背中追いかけて 背筋を伸ばし我いざ往かん
(下大利 船盛八寿子さん)
- 短冊に天まで届け願い事 皆々無事と日々の健康
○暑氣^{ばら}被い百会温め乗り越えを 火も又涼しは修業足りず
(乙金台 小野敬子さん)

イラスト



(白木原 高田ミドリさん)

作品掲載希望者募集

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品

・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真 ・イラスト など

- 応募方法 住所、氏名、電話番号を記入して、
議会事務局「議会だより作品募集」係へ郵送または
直接窓口へ 〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号

Tel. 580-1938

●注意事項

- ・未発表のものに限ります(新カナ、旧カナは問いません。)
- ・人物の写真については、掲載の了解を得てください。
- ・提出された作品は、返却しません。
- ・ペンネームでも可とします。
- ・応募多数の場合は広報委員会で厳選して決定します。
あらかじめご了承ください。

●応募締切

11月15日号掲載は9月15日まで



「議会だより165号」に掲載いたしました短歌に誤りがございました。
お詫びして訂正いたします。

誤) ○新緑の阜月さみどり採火して四王寺に大文字残像

正) ○新緑の阜月さみどり採火し四王寺山に大文字残像

(乙金台 泉 満夫さん)

俳句

- 短夜に綴る思ひや白む窓
○総踊りおおの山城大文字祭り
(乙金台 泉 満夫さん)
- 陶器市 空を揚げば 鯉のぼり
○螢の灯 暗闇飛び交い ゆるむ頬
○空からの 嬉しい便り 天津水
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 離合待つ小さな駅舎陽炎へる
○壮烈碑岩屋の城址草茂る
○ひとバスを遅らす余裕日の永し
(牛頸 西山光教さん)

川柳

- 寿司になる今朝まで生きていた魚
○祝い寿司長寿に平和祈る海
(乙金台 泉 満夫さん)

小・中学生からの応募も
お待ちしております

広報委員会

委員長	河村 康之
副委員長	中村 慎一郎
委員	山上 高昭
委員	神田 徳良
委員	岡部 かおり
委員	河野 敏生

あんてな

誰もが経験したであろうラジオ体操。あのメロディーを聴くと、つい幼き日の夏休みを思い出しますね。私は、眠たい目を擦りながら黒男神社へ行きラジオ体操を行い、カードにスタンプをもらい、夏休み最後にプレゼントをもらうのが楽しみでした。ラジオ体操が「約400種類もの筋肉をまんべんなく使うように構成された、非常に優れた体操プログラム」だということをご存知ですか? 3分程度の体操で、軽いジョギングと同程度の運動量が得られるというから驚きです。ご家族で、1日のどこかでラジオ体操を取り入れ、その効果を知り、健康づくりに生かしていきたいですね。(岡部かおり)